

科段  
対校  
口語訳

# 観音経

般若心経  
十句観音経

南無觀世音菩薩

一、教おしよのたてまえ義ぎ

私たちは誰でも仏心を具えております

しかしそれに気づかずには我儷な生活を繰り返して

いることが悩み苦しみのもとであります

反省し懺悔してお釈迦さまの御教え両祖さまのおさ

としにみちびかれ自分の正しい姿に目覚めましょう

佛さまに帰依して心が落ち着くとおのずから生活が

調えられて人生が明るくなり仏心に目覚めて社会の

お役に立つことを喜びどんな苦難にも耐えてゆこう

とする信念が強まります

そこに生甲斐と幸福とを発見するのがわが曹洞宗の

教義であります

修証義・般若心経・観音経・寿量品等の諸経を誦

致します

一、お経

朝あさに感謝 夕ゆふに報恩

生きるよろこび

生かされる幸せ

ありがとう、おかげさま、合掌の生活

心が安らぎ

吉祥の出いづるところ

先祖が眠り

子孫が集あうところ

それが 菩提寺の本堂です

御仏壇は我家の本堂です

心をこめ

お仏壇や本堂におまいりしましょう

◎ 妙法蓮華經 觀世音菩薩普門品 第二十五

12 20 頁は 対 訳 合わせ読んで  
20 28 頁は 意 訳 それぞれに意を  
29 37 頁は 文語訳 受けとって下さい

● 爾時。無盡意菩薩。即從座起。偏袒

その時、無盡意菩薩は間い奉った。

右肩。合掌向佛。而作是言。世尊。觀

世尊よ、觀世音は如何なる因縁ありて

世音菩薩。以何因縁。名觀世音。

世音を觀くと名付けられしやと。

佛告無盡意菩薩。善男子。若有無量

私は答えられた、觀世音の名の由来は、

ひやくせんまんのくしゅじょうじゆしよくくのう　らんぜいかんぜい  
百千萬億衆生。受諸苦惱。聞是觀世

おんぼしき　いっしんしんじょうみんじょう　かんぜいおんぼしき　そく  
音菩薩。○一心稱名。觀世音菩薩。即

じ　かんこ　おんじょう　かいとくげいだつ  
時觀其音聲。皆得解脫。

にやくこ　う　が　せ　い　かん　ぜ　い　おん　ぼ　し　き　み　じょう　し　や  
若有持是觀世音菩薩名者。設入大

か　か　い　の　う　し　じょう　ゆ　ぜ　い　は　し　き　い　じ　ん　り　き　こ　い　に　やく  
火火不能燒。由是菩薩威神力故。若

い　だ　い　す　い　し　じょう　ひ　じょう　し　じょう　こ　い　み　じょう　じょう　そ　く　と　く　せん　じ　よ　に　やく  
爲大水所漂。稱其名號。即得淺處。若

う　い　ひ　やく　せん　ま　ん　の　く　し　じょう　い　い　ぐ　い　こん　ご　い　る　い　わ　い　し　や  
有百千萬億衆生。爲求金銀。瑠璃。磚

衆生が苦惱を受けたとき、ただ一心に

南無觀世音菩薩と稱え奉れば、即時に

お助け下さるからである。

譬えば若し猛火に追はれ、大海原に漂

い、悪鬼に満ちた地に墮とされようと

ただ一心に。南無觀世音菩薩と稱え

奉れば、心も落ち着き、危難を逃れる

磔こ。碼め。礪り。珊瑚さんご。琥珀こくはく。眞珠しんじゆ等寶とうほう。入於にゅうお

大海たいかい。假使けし黑風こくふう。吹其船舫すいこせんぼう。飄墮羅刹ひょうだいらしせつ

鬼國きこく。其中若有ここのちやくう。乃至なにし。一人いちにん。稱觀世しょうかんぜ

音菩薩おんぼさつ名者なむしや。是諸人等ぜしよにんとう。皆得解脫かいたくげだつ。羅

刹之難せつしになん。以是因緣いせいんえん。名觀世音みやうかんせいおん。

若復有人にやくふううにん。臨當被害りんとうひがい。稱觀世音菩薩しょうかんぜいおんぼさつ

名者みやうしや。彼所執刀杖ひしよしゅうとうじやう。尋段段壞じんだんだんわい。而得解

方法もみつかるのである。何故ならば

觀世音くわんせいおんは世の人々の呼び音よびおんを觀かんき、

即時にあらゆる危難あやむきから、お救い下さ

れるからである。そうした功德くどくがある

故に、觀世音くわんせいおんと稱されるのである。

或いは若し、汝等なんぢらが恨の刃やぶらをもつて遍

られ、無数の邪惡まがごな眼差まがごにみいられ、





主。將諸商人。齋持重寶。經過險路。

其中一人。作是唱言。諸善男子。勿得

恐怖。汝等應當。一心稱觀世音菩薩

名號。是菩薩。能以無畏。施於衆生。

汝等若稱名者。於之怨賊當得解脫。

衆商人聞。俱發聲言。●南無觀世音

菩薩。稱其名故。即得解脫。無盡意。觀

うとしている此の世界は、様々な危険

や困難に盈ち満ちており、行手には多

くの危難が待っていることであろう。

しかし自から、南無觀世音菩薩。と稱

え、更に人々にすすめて、心の底から

唱えせしむれば、みな安心を得、そうし

た障害や恐怖も自づと消え果てること

世音菩薩摩訶薩。威神之力。●巍巍

如是。

であらう。無尽意菩薩よ、観世音は、が

くの如き大神力をもっているのだである。